

整理番号

02

川崎市SDGsプラットフォーム分科会 活動報告書

提出日

2026年3月16日

分科会名

「次世代向けSDGsチャンネル」分科会

分科会長

事業者名

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

所在地

担当者名

メール

電話番号

1 分科会の設立目的・趣旨・概要

※活動計画書（第1号様式）の記載内容から変更なければ記載不要

活動計画書（第1号様式）に記載の通り




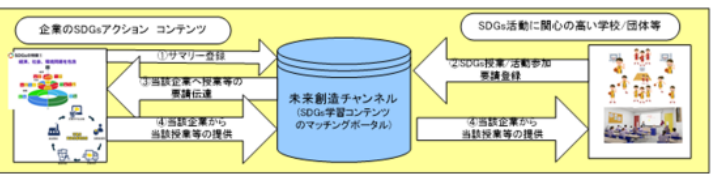
2 活動報告・活動結果

※成果報告会用の報告書で代用可能

別添「成果報告書」参照

「次世代向けSDGsチャンネル」分科会

1.活動計画書

<p>川崎市SDGsプラットフォーム『分科会』 活動計画書(第1号様式)</p>	<h3>「次世代向けSDGsチャンネル」分科会</h3>		<p>2022年度設置 管理No. 02 </p>
<p>分科会長 (事業者・団体名)</p>	<p>株式会社JTB 川崎支店 NPO法人地域学習プラットフォーム研究会 関東ブロック連絡会</p>	<p>関連する 主なゴール</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>4 質の高い教育を みんなに</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>17 パートナリシップで 目標を達成しよう</p>  </div> </div>
<p>設立目的・ 趣旨・概要</p>	<p>小学生をはじめ、中学生・大学生までの学生をターゲットにした企業等のSDGs活動のコンテンツを提供し、企業訪問や出前講座など学校と企業をマッチングするためのポータルサイト「次世代向けSDGsチャンネル」の構築を目指して活動します。</p>		
<p>活動計画・ 活動内容</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="777 763 1567 1106" style="width: 60%;"> <p>計 画：構想のブラッシュアップ、ヒアリング(マーケティング) 構想の明確化</p> <p>活動①：ニーズとシーズの調査 学校や企業に対してヒアリングを実施</p> <p>活動②：教育素材の収集 調査をもとに、教育素材を収集</p> <p>活動③：ワークショップの実施(実践) 教育素材を活用し、複数の小学校でワークショップを実施。</p> <p>活動④：検証 マッチングポータルサイトの構築に向けてワークショップの結果を検証。</p> </div> <div data-bbox="1745 763 2458 906" style="width: 35%;"> <p>市内学校向けSDGs学習コンテンツ提供サイト“SDGsチャンネル(＜仮称＞未来創造チャンネル)”の構築を目指して、参加メンバーからの素材の持ちよりと学校現場でのワークショップの実践を行い、ポータルサイト設立のための検証を行う。</p> </div> </div> <div data-bbox="1745 921 2458 1092" style="margin-top: 20px; text-align: center;">  </div>		
<p>募集したい パートナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs学習コンテンツを教育現場に提案したい企業 ・企業のSDGs学習コンテンツを教育現場で取り入れたい教育機関 ・本事業(SDGsコンテンツのマッチング事業)を実現することで、自社事業にメリットを創造できる企業 		
<p>参加 メンバー</p>	<p>株式会社JTB川崎支店【※代表】、NPO法人地域学習プラットフォーム研究会関東ブロック連絡会、有限会社アタカ、スナイプパレー合同会社、かわさき環境教育学習プロジェクト、味の素株式会社川崎事業所、東京メータ株式会社、川崎市立平間小学校、株式会社市川屋、一般社団法人サステナブルマップ、青空かみしばい&和物大道芸の会、TMCシステム株式会社、一般社団法人魂刀流志気会、かわさきママの事務局、三島金属株式会社、チーム「フランボネ」、有限会社ザ・エブリディ・オフィス、リコージャパン株式会社</p>		

メンバー活動報告①

※佐川昌広氏（川崎市立平間小学校前校長）
一般社団法人川崎市ESD研究会代表理事
NPO法人多摩川塾理事長
川崎市産業振興財団中小企業センター登録専門家

- ①講演会(SDGs・総合的な学習の時間・探究学習等)
栗木台小・杉並区立西田小・鎌倉市立稲村ヶ崎小
暁星国際中学校高校
- ②出前授業(SDGs・アップサイクル・多摩川今と昔等)
川崎小・下沼部小・東小倉小・平間小
青山学院初等部
- ③多摩川ガサガサ探検(中本賢塾長と共に)
古市場小・下河原小・平間小・平間中学校区地域教育会議
川崎市総合教育センター教員研修



- ④企画運営:・青山歴史臨地研修・国連大学ESD研修
・富士通ESD研修
・高津区中原区アップサイクル企業見学会
・平間SDGsフェスSDGs交流会
(企業・地域・教員・行政等70名参加)
・エネルギー環境子どもワークショップ
(市内8小学校参加)
- ⑤イベント出展:・かわさきSDGsランド
(平間小児童・企業と共に)
・平間公園なかよしフェスティバル
(平間小児童・企業と共に)
・エコフェスタかわさき
- ⑥その他:エネルギー壁新聞審査

メンバー活動報告②

※リコージャパン
デジタルサービス営業本部 CXセンター

①リユース促進

リユースショップさくらや様と協働し、川崎市内の学生服や学用品の寄付ができる回収ボックスを川崎事業所内に設置しています。今までに、学生服・ランドセルなど、たくさんの寄付を通じて、地域への貢献活動を実施しています。

リコージャパン 次世代向けSDGsへの取り組み



他支社・他社・地域社会との協働

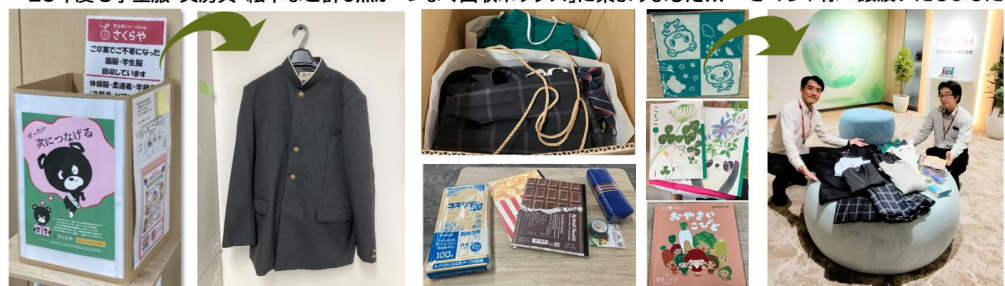
地域
貢献



活動内容 地域交流・人脈づくり

地域企業と協働し、貧困家庭への学用品の寄付

25年度も学生服・文房具・絵本など計6点が「つなぐ回収ボックス」に集まりました!!! さくらや様へ譲渡いたしました!



2

地域貢献活動

②職場見学対応

9/18 川崎市立臨港中学校の生徒・先生合計8名にお越しいただき、当コンタクトセンターの職場見学を実施しました。昨年に続き訪問頂きました。今年は2年生がお越しになり、車いすの生徒さんもいらっしゃいました。以下のプログラムをご体験頂きました。

他支社・他社・地域社会との協働



9/18(木) 川崎市立臨港中学校様 職場見学

■ご来場者
学生6名、職員2名

- 実施内容
- ①魅せるコンタクトセンタープレゼン
 - ②遠隔体験
 - ③スタジオ体験
 - ④職場見学
 - ⑤業務革新センタープレゼン + AI-OCR体験
 - ⑥コールテーカー体験(ロープレ)
 - ⑦oviceクイズ大会
 - ⑧質疑応答



去年に引き続き、支援級2年次の皆様が見学に来られました

メンバー活動報告③

※株式会社 JTB川崎支店



地域を元気に、人を笑顔に。

JTB 地球いきいきプロジェクト

JTBのサステナブル活動である「地球いきいきプロジェクト」を川崎区富士見公園にて11/22に実施いたしました。

実施にあたり、株式会社川崎フロンターレ様 WAKO GROUP HOLDINGS株式会社様 特定非営利活動法人かわさきこども食堂ネットワーク様にご協力を頂きました。

また、市立高校に通学する生徒様にもご参加いただきました。



実施内容

- ・インクルーシブなスポーツ広場にて ボッチャ体験会
- ・公園内の清掃活動(ゴミ拾い)
- ・こども食堂の取組の紹介



<https://www.jtbcorp.jp/jp/sustainability/clean/>

JTB 地球いきいきプロジェクト

概要

「JTB地球いきいきプロジェクト」は、お客様や地域の皆様とJTBグループの社員が一緒になり、元気な未来を創造していく活動です。観光地での清掃活動をはじめ、自然環境の保全活動、歴史や文化の学習体験など、地域の特色を活かしたプログラムを展開しています。環境美化や、人と人との交流を通じて、そこに関わる全ての方々とともに「地域を元気に、人を笑顔に。」していきたいと考えています。

実施内容

2025年11月22日(土)@富士見公園インクルーシブなスポーツ広場
50名参加 (一般参加27名/学生12名/JTB11名)
＜スケジュール＞
09:30 集合: 富士見公園 インクルーシブなスポーツ広場
10:00 ボッチャ大会開始
11:00 フロビカチャレンジ(清掃活動)開始
11:30 フロンターレお楽しみ抽選会
12:00 こども食堂取り組み紹介、終わりの言葉

成果

天候にも恵まれ、文字通り「あおぞらボッチャ大会」として実施できました。ご参加者様からの満足度も非常に高く、36名のアンケートから100%肯定的な意見もいただきました。また、当日は朝日新聞の記者も来られており、翌日(11月23日)の朝刊記事として掲載される取り組みとなりました。



ご参加者様の声

- 20代** ボッチャ体験から子ども食堂の活動まで、様々な形で地域の理解を深められました！楽しかったです。
- 10代** ボッチャや清掃活動で、初対面の人も仲良くなれたし、こども食堂の活動についても知ることができてフロンターレがもっと好きになりました！
- 50代** 地域の企業やホームチーム、自治体が協力しあって行われるイベントで内容が充実しており、それぞれの特徴を前面に出していて大変素晴らしいと思いました。